大泉

「人は学ぶ」
「人は変わる」
「人は輝く」

特別号
令和６年２月２７日
発行者　新村　紀昭
編　集　相川　直綱

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
さて、先日実施した「学校評価に関わる保護者質問紙調査」の集計結果をご報告させていただきます。

１　実施方法：Google Form による意識調査
２　実施時期：令和５年１１月１３日（月）～１１月３０日（木）
３　調査人数：４２４名［ 回収率　５６．５％　（前年度５９．７％)］
４　調査概要および結果

１９項目の質問に対して、下にあるように１～４の選択肢から選んでいただきました。昨年度から始めた Google Form による調査結果で、昨年度との変化をふまえ分析させていただきました。

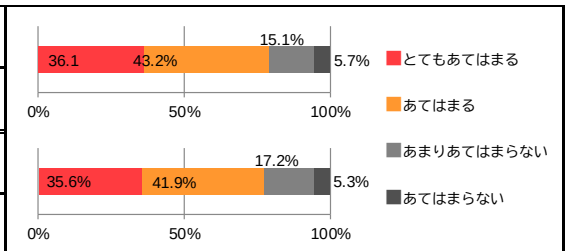
１　とてもあてはまる　　２　あてはまる　　３　あまりあてはまらない　　４　あてはまらない

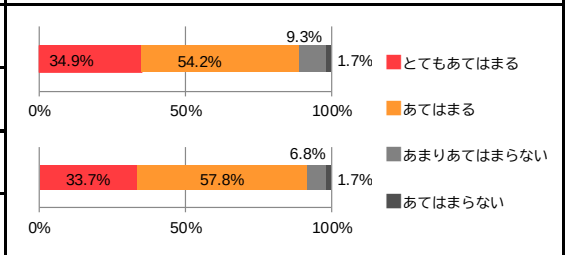
まず、全 19 項目の質問について、肯定的な意見が８０％を超えた数は１１項目でした。昨年度と比べ、「給食がおいしい」が 4.5 ポイント、「個々の抱える悩みに対応」が 2.4 ポイント、「特別支援学級との交流」が 2.4 ポイント上昇しました。また、「学校行事」「環境美化」の項目は、今年度も９０％を超える肯定的評価をいただきました。しかし、その一方で「生徒会活動」が－6.1 ポイント「学力向上の取組」が－5.1 ポイントと大きく評価が下がりました。生徒会活動は、感染症対策の緩和により活発に活動できるようになり、各委員会では点検活動や工夫した様々なイベントが行われています。また、学力についても３年で実施する全国学力調査や 2 年の復習確認テストの結果では、都や全国の平均を上回る結果が出ています。こうした内容については、学校だよりやホームページでも紹介していますが、一層発信力を高めて各家庭に情報をお伝えし、ご理解が得られるように努めてまいります。また、８０％に満たなかった８項目については改善の方策を考えて実行し、少しでも多くの皆様に認めていただけるよう努めてまいります。

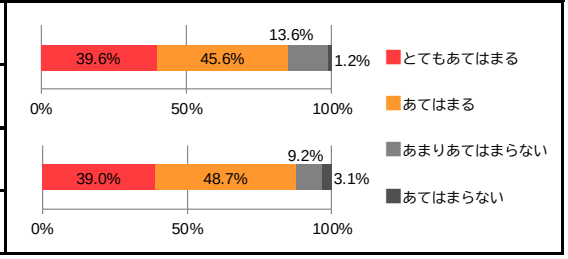
１　学校経営についての分析［質問項目１、２、１２］

学校経営に関する３項目については、肯定的な意見を多数いただきました。本校の教育活動について多くの方から理解され、その活動の様子が様々な媒体を通して地域や家庭に伝わっているという結果が出た反面、質問２、１２については若干ではありますが、前年度を下回る結果となりました。少しでも肯定的な評価が増えるように、ホームページ等を通して学校の様子を発信してまいります。

質問１	お子様は学校生活を楽しんで学校に通っている様子である。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	36.1%	79.2%	
			２（あてはまる）	43.2%		
			３（あまりあてはまらない）	15.1%		
			４（あてはまらない）	5.7%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	35.6%	77.5%	
			２（あてはまる）	41.9%		
			３（あまりあてはまらない）	17.2%	昨年比	
			４（あてはまらない）	5.3%	1.8%	
質問２	学校は教育目標（①健康心豊かで健康を目指す人　②誠実　自分も他人も大切にする人　③努力　進んで学習に励む人）を目指して教育活動に取り組んでいると思う。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	34.9%	89.1%	
			２（あてはまる）	54.2%		
			３（あまりあてはまらない）	9.3%		
			４（あてはまらない）	1.7%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	33.7%	91.5%	
			２（あてはまる）	57.8%		
			３（あまりあてはまらない）	6.8%	昨年比	
			４（あてはまらない）	1.7%	-2.4%	
質問12	ホームページ、学校だより、学年通信、行事予定表、生徒会関係の新聞等を通じて学校の様子が適切に家庭や地域に伝わるように努めている。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	39.6%	85.2%	
			２（あてはまる）	45.6%		
			３（あまりあてはまらない）	13.6%		
			４（あてはまらない）	1.2%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	39.0%	87.7%	
			２（あてはまる）	48.7%		
			３（あまりあてはまらない）	9.2%	昨年比	
			４（あてはまらない）	3.1%	-2.4%	



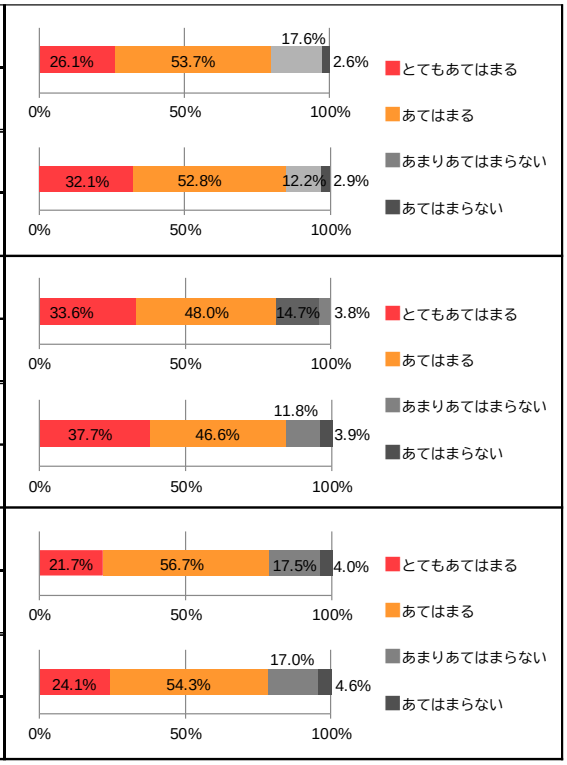




２　学習指導についての分析［質問項目３、４、５］

学習面に関する３項目についても、肯定的な意見を多数いただきました。しかしながら、学力向上に関する肯定意見が約５ポイント減りました。生徒の学力向上は教員の指導力向上がなければ成り立ちません。来年度は、学習評価や指導方法に関する研修、適正な評価規準の検討や工夫などに一層取り組んでまいります。

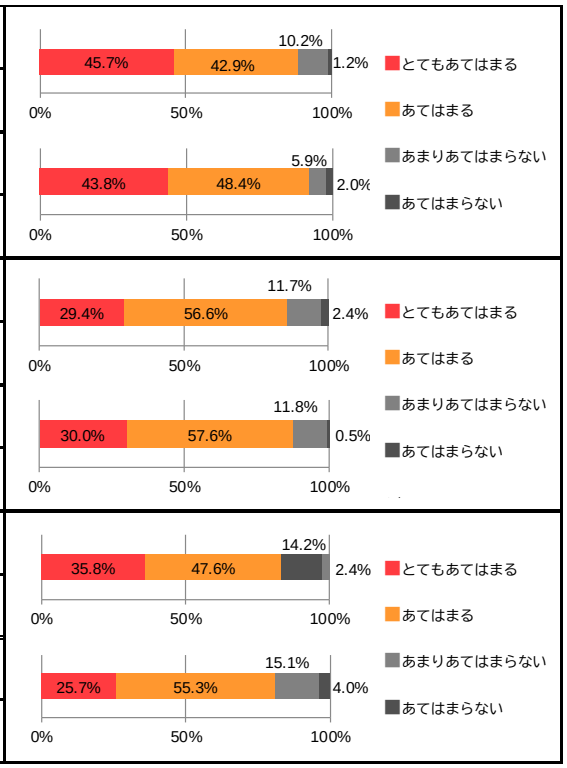
質問３	学校の教科指導（授業、宿題等）は生徒の学力向上を目指して行われていることが伝わってくる。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	26.1%	79.8%	
			２（あてはまる）	53.7%		
			３（あまりあてはまらない）	17.6%		
			４（あてはまらない）	2.6%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	32.1%	84.9%	
			２（あてはまる）	52.8%		
			３（あまりあてはまらない）	12.2%	昨年比	
			４（あてはまらない）	2.9%	-5.1%	
質問４	保護者にも学習状況（定期考査結果や通知表等）が適切に伝わっている。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	33.6%	81.6%	
			２（あてはまる）	48.0%		
			３（あまりあてはまらない）	14.7%		
			４（あてはまらない）	3.8%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	37.7%	84.3%	
			２（あてはまる）	46.6%		
			３（あまりあてはまらない）	11.8%	昨年比	
			４（あてはまらない）	3.9%	-2.7%	
質問５	学校が行う生徒の学習状況の評価は、生徒の主体性や能力、努力も踏まえて、適切に評価されているように感じる。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	21.7%	78.5%	
			２（あてはまる）	56.7%		
			３（あまりあてはまらない）	17.5%		
			４（あてはまらない）	4.0%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	24.1%	78.3%	
			２（あてはまる）	54.3%		
			３（あまりあてはまらない）	17.0%	昨年比	
			４（あてはまらない）	4.6%	0.1%	



３　生活指導についての分析［質問項目６、１１、１３］

生活指導に関する３項目についても、肯定的な意見を多数いただきました。あいさつの励行や２分前着席などの本校独自の取組を自発的に進める態度の育成や、生徒自身が「大中プライド」と呼んでいる伝統的な取組を通して、大泉中の生徒としての誇りと自覚のもとに社会性が身に付けられるよう今後も指導を継続してまいります。また、質問１３については、肯定的な意見が９０％を超えるように、「いじめは絶対に許さない」という毅然とした姿勢で、生徒指導を行わなければならないと考えております。生活指導に関しましては、生徒の豊かな心の成長を促すとともに、生徒をよく観察しトラブルの未然防止や早期発見、早期解決に努力してまいります。

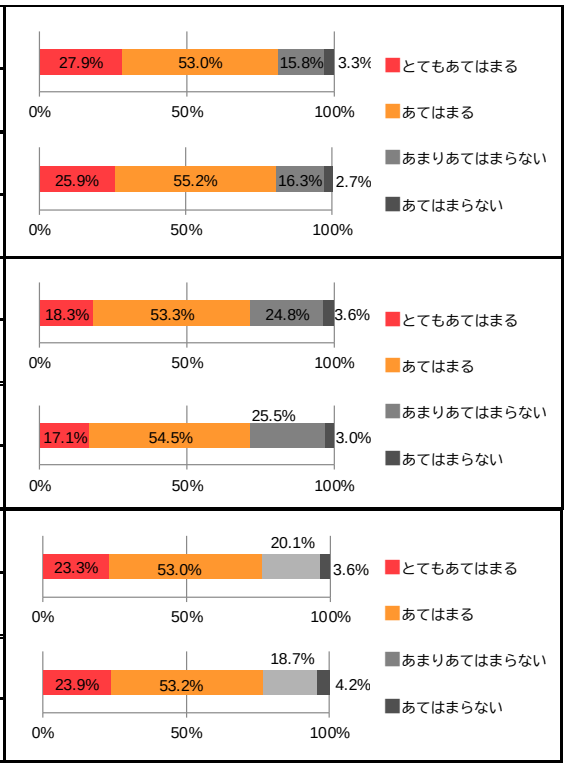
質問６	学校はあいさつや学校のルールを守る態度等を通して、集団の一員としての自覚と責任をもたせる指導をしていると思う。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	45.7%	88.6%	
			２（あてはまる）	42.9%		
			３（あまりあてはまらない）	10.2%		
			４（あてはまらない）	1.2%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	43.8%	92.2%	
			２（あてはまる）	48.4%		
			３（あまりあてはまらない）	5.9%	昨年比	
			４（あてはまらない）	2.0%	-3.6%	
質問11	安全教育や非行防止教室を適切に実施していると思う。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	29.4%	85.9%	
			２（あてはまる）	56.6%		
			３（あまりあてはまらない）	11.7%		
			４（あてはまらない）	2.4%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	30.0%	87.7%	
			２（あてはまる）	57.6%		
			３（あまりあてはまらない）	11.8%	昨年比	
			４（あてはまらない）	0.5%	-1.8%	
質問13	「いじめ・暴力は人間として絶対に許さない」という認識に立ち、毅然とした指導を行っていると感じる。	令和五年度	１（とてもあてはまる）	35.8%	83.4%	
			２（あてはまる）	47.6%		
			３（あまりあてはまらない）	14.2%		
			４（あてはまらない）	2.4%		
		令和四年度	１（とてもあてはまる）	25.7%	81.0%	
			２（あてはまる）	55.3%		
			３（あまりあてはまらない）	15.1%	昨年比	
			４（あてはまらない）	4.0%	2.4%	



４　進路指導についての分析［質問項目７、８、１４］

進路指導に関する３項目については、１項目のみ肯定的な意見が８０％以上となりました。進路学習については一定の評価をいただいていますが、「キャリアパスポート」を活用するキャリア教育については、情報発信不足と感じています。実施から３年が経過しましたので、効果的な活用ができるよう改善を図る必要があると考えています。「教育相談」については、スクールカウンセラーをはじめ、多くの教員で様々な相談に対応しております。今後も一人でも多くの生徒が悩みを相談できるよう窓口を広げ、対話ができるようにしてまいります。

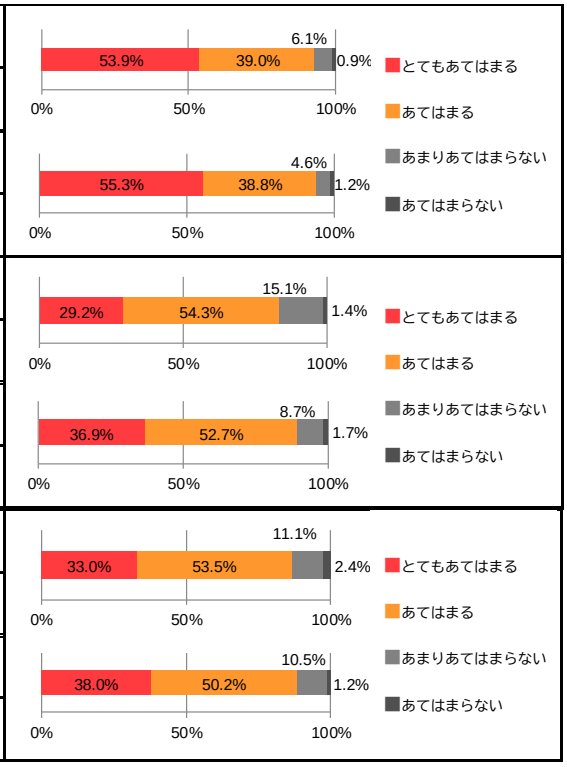
質問７	総合的な学習の時間や、面談・学級活動等をとおして、子供の希望を尊重し、能力や適性にあったキャリア教育（職業・上級学校に関わる行事・進路指導等）が行われていると感じる。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	27.9%	80.9%	
			2（あてはまる）	53.0%		
			3（あまりあてはまらない）	15.8%		
			4（あてはまらない）	3.3%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	25.9%	81.0%	
			2（あてはまる）	55.2%		
			3（あまりあてはまらない）	16.3%	昨年比	
			4（あてはまらない）	2.7%	-0.1%	
質問８	学校はキャリアパスポート等を活用して生徒の将来の生き方を考えさせたり、体験させたりして進路指導が適切に行われていると感じる。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	18.3%	71.6%	
			2（あてはまる）	53.3%		
			3（あまりあてはまらない）	24.8%		
			4（あてはまらない）	3.6%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	17.1%	71.5%	
			2（あてはまる）	54.5%		
			3（あまりあてはまらない）	25.5%	昨年比	
			4（あてはまらない）	3.0%	0.0%	
質問14	学校は教育相談期間を設けるなど、昨今の社会状況を踏まえ、個々の抱える悩みに対応している。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	23.3%	76.3%	
			2（あてはまる）	53.0%		
			3（あまりあてはまらない）	20.1%		
			4（あてはまらない）	3.6%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	23.9%	77.1%	
			2（あてはまる）	53.2%		
			3（あまりあてはまらない）	18.7%	昨年比	
			4（あてはまらない）	4.2%	-0.8%	



５　学校行事や部活動等についての分析［質問項目９、１０、１５］

学校行事や部活動等に関する３項目については、すべての項目で肯定的な意見が８０％以上となっています。昨年度に比べると微減となっていますが、本校の取組に対してご理解ご協力をいただいたことについて、改めて感謝申し上げます。生徒会活動に関しては、感染予防の緩和により、活動が活発化できる状況となりましたので、生徒の自主性を育てながら取り組んでまいります。また、感染症予防対策の緩和により、運動会の種目の充実や合唱コンクールでは、課題曲と自由曲の ２ 曲を歌う等、コロナ禍以前の教育活動に近づけることができました。来年度は、働き方改革との両立を図りながら活気のある行事となるよう工夫してまいります。

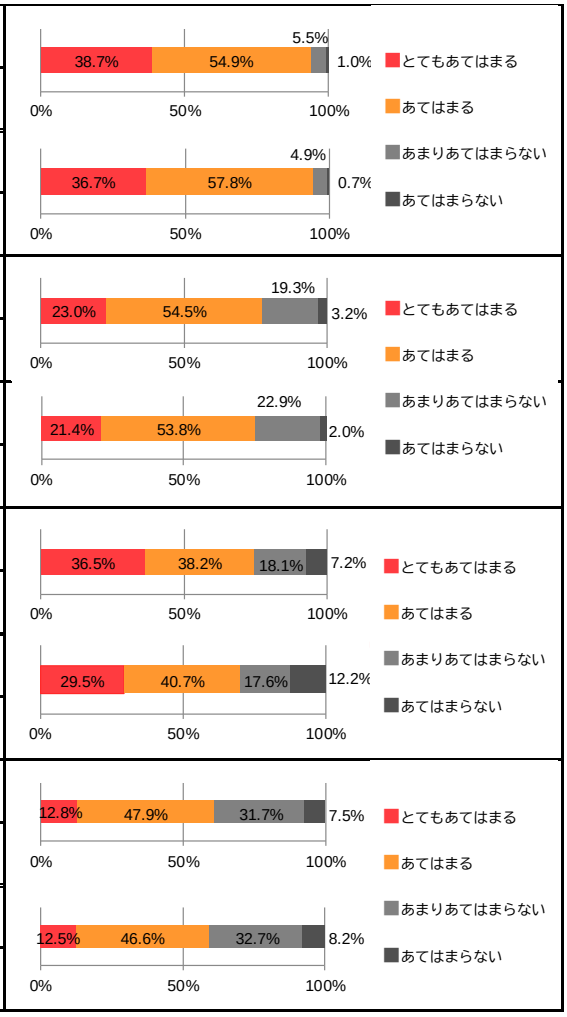
質問９	学校行事等（運動会、合唱コンクール他）をとおして生徒の育成を行う姿勢を感じとることができる。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	53.9%	92.9%	
			2（あてはまる）	39.0%		
			3（あまりあてはまらない）	6.1%		
			4（あてはまらない）	0.9%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	55.3%	94.2%	
			2（あてはまる）	38.8%		
			3（あまりあてはまらない）	4.6%	昨年比	
			4（あてはまらない）	1.2%	-1.3%	
質問10	生徒会活動（生徒総会、委員会活動等）は、意欲的に行われていると思う。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	29.2%	83.5%	
			2（あてはまる）	54.3%		
			3（あまりあてはまらない）	15.1%		
			4（あてはまらない）	1.4%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	36.9%	89.6%	
			2（あてはまる）	52.7%		
			3（あまりあてはまらない）	8.7%	昨年比	
			4（あてはまらない）	1.7%	-6.1%	
質問15	部活動はスポーツ庁や文化庁から出された部活動指針や感染症対策に対応し、運営されていると感じられる。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	33.0%	86.5%	
			2（あてはまる）	53.5%		
			3（あまりあてはまらない）	11.1%		
			4（あてはまらない）	2.4%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	38.0%	88.2%	
			2（あてはまる）	50.2%		
			3（あまりあてはまらない）	10.5%	昨年比	
			4（あてはまらない）	1.2%	-1.7%	



６　その他の項目についての分析［質問項目１６、１７、１８、１９］

安全管理や美化環境、特別支援学級と通常学級との交流、給食や小中一貫教育などに関する４項目です。環境美化については、公開授業等でもご意見をいただいているように、日々の清掃活動を評価していただいていることに感謝しております。今後もきれいな学校を維持するよう努めてまいります。質問１７の 10 組との交流については、体育委員によるボッチャ交流や全校朝礼時に八校合同文化発表会での演技の披露等を行ってきました。コロナ禍以前に実施していた交流給食は、今年度も実施できませんでしたが、感染症予防の緩和により、今後は交流できることも増えていくと考えています。質問１８の給食は、昨年度に比べ肯定的意見が増えました。栄養士は、栄養価が高く少しでも生徒が喜ぶメニューを考え、温かいまま提供できるよう努めていますが、８００食近い給食を作っていますので、ご理解をいただければと思います。質問１９の小中一貫教育は、唯一６０％台と低い水準にあります。小中連携の様子が見えづらいことが一要因であると考えています。今年度は、「合同あいさつ運動」「連携給食」を実施し、年度末には児童会・生徒会による交流会も予定しています。また、教員間では、不登校・ヤングケアラー・虐待等についての情報交換会を定期的に実施しています。今後もさらに連携を強めて中１ギャップ解消に努めるとともに、ご家庭や地域への情報発信にも努めてまいります。

質問16	校内の安全管理設備や環境(美化)の整備や整頓が適切に行われていると思う。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	38.7%	93.6%	
			2（あてはまる）	54.9%		
			3（あまりあてはまらない）	5.5%		
			4（あてはまらない）	1.0%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	36.7%	94.4%	
			2（あてはまる）	57.8%		
			3（あまりあてはまらない）	4.9%	昨年比	
			4（あてはまらない）	0.7%	-0.8%	
質問17	特別支援学級(１０組)との交流および共同学習(集会、委員会、行事、部活動等)が十分に行われていると思う。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	23.0%	77.5%	
			2（あてはまる）	54.5%		
			3（あまりあてはまらない）	19.3%		
			4（あてはまらない）	3.2%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	21.4%	75.1%	
			2（あてはまる）	53.8%		
			3（あまりあてはまらない）	22.9%	昨年比	
			4（あてはまらない）	2.0%	2.4%	
質問18	給食がおいしいと聞いている。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	36.5%	74.7%	
			2（あてはまる）	38.2%		
			3（あまりあてはまらない）	18.1%		
			4（あてはまらない）	7.2%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	29.5%	70.2%	
			2（あてはまる）	40.7%		
			3（あまりあてはまらない）	17.6%	昨年比	
			4（あてはまらない）	12.2%	4.5%	
質問19	練馬区では小中一貫教育を実施しています。学校は小学校と中学校の連携は適切に行われていると感じる。	令和五年度	1（とてもあてはまる）	12.8%	60.8%	
			2（あてはまる）	47.9%		
			3（あまりあてはまらない）	31.7%		
			4（あてはまらない）	7.5%		
		令和四年度	1（とてもあてはまる）	12.5%	59.1%	
			2（あてはまる）	46.6%		
			3（あまりあてはまらない）	32.7%	昨年比	
			4（あてはまらない）	8.2%	1.7%	



７　むすびにかえて

お忙しい中、「学校評価に関わる保護者質問紙調査」にご協力いただき、ありがとうございました。

感染症対策も大きく緩和されて、世の中の諸活動も活発化した１年でした。そうした中、本校の様々な教育活動に対しまして、ご理解と多くの肯定的評価をいただくことができました。質問紙調査の自由意見では、学校の取組に対する感謝や労いのお言葉も多くいただきました。学校全体として、今後の教育活動を進める上で、大変励みとなります。本当にありがとうございます。

また、具体的なご指摘もいただいておりますので、そうしたご意見も真摯に受け止め、改善できることに関しては速やかに話し合い、教職員一丸となって改善に努めてまいります。次年度におきましても、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。